

学校給食食材の測定結果について

福島県立相馬支援学校

本校では、東京電力福島第一原子力発電所事故の発生を受け児童生徒等の安全・安心の確保のため、学校給食における放射性物質について検査を実施していますので、その結果をお知らせします。

1 検査方法

NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータによる検査

2 測定機械

EMF211型ガンマ線スペクトロメータ(EMFジャパン株式会社製)

3 測定下限値

25Bq/Kgとしますが、25Bq/Kg未満で当該食品ごとの測定下限値以上である場合、参考値として測定値を記載します。

4 検査結果

*「検出せず」とは、測定下限値未満であることを示します。「検出せず」のカッコ内の数値は測定下限値を示します。

検査年月日	食材名	産地名	測定結果				備考
			セシウム134	検出下限値	セシウム137	検出下限値	
R3.8.27	鶏肉	福島県(伊達)	検出せず	(<5.4)	検出せず	(<4.8)	
	ほうれん草	宮城県	〃	(<5.6)	〃	(<5.0)	
	しめじ	宮城県	〃	(<5.9)	〃	(<5.2)	
	えのきたけ	新潟県	〃	(<5.7)	〃	(<5.0)	
R3.8.30	ねぎ	福島県(南相馬)	〃	(<4.9)	〃	(<4.2)	
	つるむらさき	福島県(南相馬)	〃	(<4.4)	〃	(<3.8)	
	豚ひき肉	宮城県	〃	(<3.9)	〃	(<3.4)	
R3.8.31	鶏卵	青森県	〃	(<4.1)	〃	(<3.6)	
	ゴーヤ	群馬県	〃	(<4.5)	〃	(<3.9)	
	かつお	宮城県	〃	(<4.7)	〃	(<4.1)	